

5月9日（火）国民平和大行進（和歌山一広島コース） 九度山町役場前集会 平和行進（九度山商店街） 日本政府は禁止条約の署名・批准を



米金の金時像、陶像

5月9日（土）午後5時 九度山町役場前での集会です。主催者の県実行委員会から「唯一の戦争被爆国、日本政府は禁止条約に署名・批准して核兵器廃絶に向けて世界をリードして欲しい。その為、5万の目標を掲げ禁止条約の署名に取り組んでいます。是非、ともに日本政府は禁止条約に署名・批准をの世論を広げていきましょう」と呼びかけます。次いで、伊丹俊也九度山町議員が「1958年に始まった国民平和行進は今年66年目、全国を歩く国民平和大行進が66年続いている事は、2度と核兵器の使用的過ちは繰り返さない核兵器のない平和な社会を願う私たちの声が、日本全国で共感と支持されているあかしです」と激励と連帯の挨拶をおこないました。

わかやま市民生協・岡本圭さんからは「ロシアのウクライナ戦争から1年が経ち、中台関係や日本でも防衛費増額の議論が行われるなど、平和を脅かす情勢の中、核兵器禁止条約の批准と核兵器廃絶・世界平和の実現に向けた課題を粘り強くとりくむ事が大事です」と決意が表明されます。最後に、九度山町集会アピールが読み上げられ採択されました。いよいよ平和行進です。国民平和大行進は、九度山町役場を下って丹生川に泳ぐ鯉のぼりを左に見て、九度山商店街（真田のみち）を歩きました。商店街の方々が、対向車のドライバーの方々が、平和行進に笑顔で手を振ってくれました。

5月10日の平和行進は高野山を歩きます。

県原水協事務局